

小美玉市の歴史を知ろう⑯

縄文人のゴミ捨て場？

く部室貝塚く

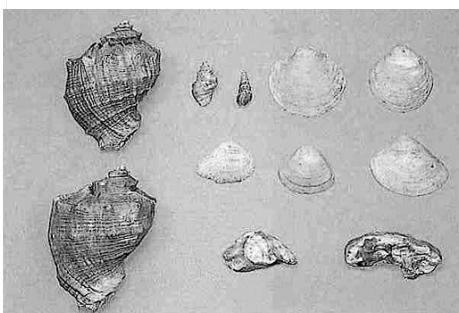
みなさん、「貝塚」と言えば、何を思い出しますか？地名ですか、それとも名字。今回は、遺跡としての「貝塚」を紹介します。

1877年（明治10年）、動物学者エドワード・S・モースは、横浜駅から新橋駅に向かう汽車の車窓から大森貝塚を発見しました。その後、日本で初めて発掘調査が行われたことは、中学校社会科の教科書に載つていましたので、覚えている方も多いでしよう。

そもそも貝塚とは、縄文人などが、「食料の残りかす」、例えば、貝殻、動物や魚の骨を捨てた痕跡のことと言います。捨てたものは、それだけではなく、壊れた土器や石器などの道具もあります。ところで、日本の土壤は酸性ですので、有機質のものは、バクテリアなどによつて分解されてしまいます。しかし、貝殻を多く含む貝塚の土壤は、アルカリ性を保つことができます。そのため、多くの貝殻や道具がそのまま残ります。つ



部室貝塚の貝層



部室貝塚から出土した貝

500年前に貝が人工的に堆積して、B貝層と呼ばれる地点で発掘調査が実施されました。調査の結果、約4,500～3,

1877年（明治10年）、動物学者エドワード・S・モースは、横浜駅から新橋駅に向かう汽車の車窓から大森貝塚を発見しました。その後、日本で初めて発掘調査が行われたことは、中学校社会科の教科書に載つていましたので、覚えている方も多いでしよう。

そもそも貝塚とは、縄文人などが、「食料の残りかす」、例えば、貝殻、動物や魚の骨を捨てた痕跡のことと言います。捨てたものは、それだけではなく、壊れた土器や石器などの道具もあります。ところで、日本の土壤は酸性ですので、有機質のものは、バクテリアなどによつて分解されてしまいます。しかし、貝殻を多く含む貝塚の土壤は、アルカリ性を保つことができます。そのため、多くの貝殻や道具がそのまま残ります。つ

まり、貝塚は、縄文時代の生活の様子を知ることができる貴重な遺跡なのです。

貝塚が所在しており、小美玉市内には、七ヵ所の貝塚が確認されています。その中でも、霞ヶ浦沿岸（高崎地区）にある部室貝塚は、霞ヶ浦沿岸でも大規模な貝塚の一つで、二ヵ所の大規模な貝殻の広がり（斜面貝層）が確認されています。平成10年に、玉里村教育委員会によつて、冬の時期に不足がちのビタ

貝層で見つかる貝殻や魚骨は、海に生息しているものが大部分を占めます。例えば、貝殻であれば、ハマグリ、サルボウガイ、シオフキ、カガミガイ、マガキなどです。貝類以外にも、貝層からは、魚骨（ウナギ・ハゼ・クロダイ・スズキ・エイ）、動物の骨（シカ・イノシシ）、炭化したドングリが見つかっています。また、漁労具（ヤス・土器片・鍬）、製粉具（石皿）、狩猟具（石皿・四石・骨鏃）、動物や魚の骨を捨てた痕跡のことと言います。捨てたものは、それだけではなく、壊れた土器や石器などの道具も

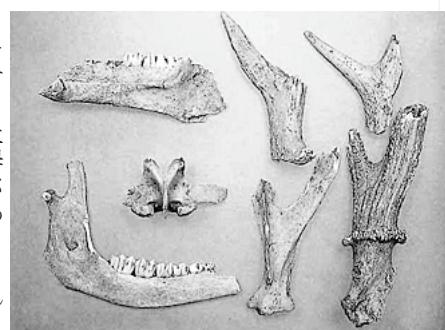
ありました。したがって、部室貝塚で見つかる貝殻や魚骨は、海に生息しているものが大部分を占めます。例えば、貝殻であれば、ハマグリ、サルボウガイ、シオフキ、カガミガイ、マガキなどです。貝類以外にも、貝層からは、魚骨（ウナギ・ハゼ・クロダイ・スズキ・エイ）、動物の骨（シカ・イノシシ）、炭化したドングリが見つかっています。また、漁労具（ヤス・土器片・鍬）、製粉具（石皿）、狩猟具（石皿・四石・骨鏃）、動物や魚の骨を捨てた痕跡のことと言います。捨てたものは、それだけではなく、壊れた土器や石器などの道具も

ありました。また、埋葬された縄文人の人骨も出土しています。縄文時代は、現在よりも気温が高く、海面が高かつたようです。そのため、外海より海水が流入して、縄文時代の霞ヶ浦は、東京湾のような湾となつていました。したがって、部室貝塚で見つかる貝殻や魚骨は、海に生息しているものが大部分を占めます。例えば、貝殻であれば、ハマグリ、サルボウガイ、シオフキ、カガミガイ、マガキなどです。貝類以外にも、貝層からは、魚骨（ウナギ・ハゼ・クロダイ・スズキ・エイ）、動物の骨（シカ・イノシシ）、炭化したドングリが見つかっています。また、漁労具（ヤス・土器片・鍬）、製粉具（石皿）、狩猟具（石皿・四石・骨鏃）、動物や魚の骨を捨てた痕跡のことと言います。捨てたものは、それだけではなく、壊れた土器や石器などの道具も

ありました。したがって、部室貝塚で見つかる貝殻や魚骨は、海に生息しているものが大部分を占めます。例えば、貝殻であれば、ハマグリ、サルボウガイ、シオフキ、カガミガイ、マガキなどです。貝類以外にも、貝層からは、魚骨（ウナギ・ハゼ・クロダイ・スズキ・エイ）、動物の骨（シカ・イノシシ）、炭化したドングリが見つかっています。また、漁労具（ヤス・土器片・鍬）、製粉具（石皿）、狩猟具（石皿・四石・骨鏃）、動物や魚の骨を捨てた痕跡のことと言います。捨てたものは、それだけではなく、壊れた土器や石器などの道具も



部室貝塚出土土器



部室貝塚から出土した獣骨（シカとイノシシ）